

親子でたのしもう

かがやき

柏市
(第96号)

私立幼稚園協会誌

Mar. **3**
2016

子ども・子育て新制度について

ちょっと教えてくださいな?

コラム・園長先生の願い

ママの笑顔のために

アンケートに答えて
素敵なプレゼントを当てよう!

読者プレゼント



幼稚園選びのご相談に

保育アシストを開設

幼稚園選びのご相談に 保育アシストを開設

Q プレ保育ってなにかな?

A 幼稚園が未就園のお子様を対象に、「園の雰囲気や教育方針を知ってもらう」「同年代の子どもの中に行っていることに慣れてもらう」「子育て支援をする」ことなどを目的に幼稚園が実施している取り組みです。教室の保育形態は「親子教室」「親子分離型」など様々です。気になられている園にご気軽にお問い合わせください。

Q 園の見学は出来ますか?

A 出来ます。
各園の行事予定や事前予約が必要な園もあります。まずは園にお問い合わせください。

Q オムツは取れなくても入園できますか?

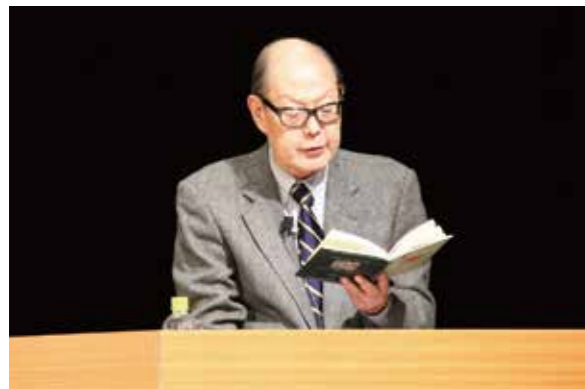
A 出来ます。
オムツが取れるタイミングは、それぞれに違います。ご家庭と園とで連携をして、長く目で見守りま

※他にご質問等ございましたら、幼稚園にご気軽にお問い合わせください。

認定こども園 幼稚園 みんなといっしょに子育てしましょう! 選びをアシストします



10:00-12:00、13:00-15:00 どんな質問にもお答えします。
幼稚園でも夕方までお預かりしている園もあったり、急なお引っこし等の年次途中入園対応など。
幼稚園選びのご家庭の様々な状況。まずはご相談下さい。



1/27(水)

教育研究大会が 開催されました

其調講演では、福音館書店・元代表取締役社長の時田史郎先生をお招きし、「子ども達に科学の芽を育てる」と題してお話をいただきました。「幼児期は、科学の世界へ入る準備期間であり、この時期に大切なことは、子どもの驚きや発見に対して感動をもって対応すること。一緒に不思議がり、観察したり考えたり、確かめる等をしなが

ら、子どもの感性や好奇心を伸ばしてあげることが大切」とのことでした。具体的な体験談を交えてのお話からは、何気ない子どものつぶやきにも耳を傾け、心を寄り添わせるゆとりを持たなくては、と気付かされました。先生の穏やかな語り口調の中に、「科学の好きな子どもになって欲しい」との思いが伝わってくる講演でした。

ちよこを教える くたせいな？



「子ども・子育て新制度」が今年四月から始まり、認定こども園が増えました。今までの幼稚園と、認定こども園、保育園は何か違うのでしょうか？ 保護者の視点でご紹介します。

協会・新制度委員会

【1】対象とする子どもの年齢

幼稚園は3歳児からの入園、こども園や保育園は0歳児から入園対象です。幼稚園で2歳児の保育をしている園もありますが、子育て支援として週何日か通うものです。

【2】入園手続き

幼稚園は入園したい園に直接申し込みいただけますが、保育園は市役所へ。こども園は、1号認定が幼稚園と同じく直接各園に申請、園を経由して市役所に届けられ、2・3号認定は市

役所に直接申請いただくこととなります。 ※1号認定は教育認定です。3〜5歳児で4時間程度の教育を受ける場合の認定です。2・3号認定は通常8時間〜11時間の保育を受ける認定です。2号は3〜5歳児、3号は3歳未満児を対象とした保育認定に区分されています。

【3】入園の決定

幼稚園は各園が、保育園は市役所が決めます。こども園は1号認定が園、2・3号認定は市役所が決める流れが基本です。しかし、2・3号認定は「利用調整」を市が行いますので希望どおりに入園できない場合があります。 ※利用調整とは保育の必要性を順位づけて市が決定する仕組みです。

【4】毎月の保育料

幼稚園は各園が決めている保育料です。こども園と保育園はご家庭の所得に応じた保育料を市が決めたものです。ですから、幼稚園は園毎に異なる保育料で、こども園・保育園はどこを選んでも同額となります。

【5】入園金など

幼稚園に入園するときに入園金があり、金額は各園が定めています。保育園には基本的にありません。こども園は「特定負担額」という別途の費用を入園時や月毎に必要な園が大部分です。特定負担額は、こども園が質の高い教育・保育にむけて充てるものとされており、園毎に額は若干異なります。そのため、幼稚園と同様に入園前に説明を必ず受けてから入園申請をしましょう。こども園は保護者の就労にかかわらず入園し入園できることが特長です。

従来の「幼稚園」と新制度に移行した「こども園」「保育園」の違い

対象児	3~5歳	3~5歳	1号認定児 2号認定児	3~5歳(2号認定児)
	制度区分	私学助成	子ども・子育て支援制度(新制度)	
施設区分	幼稚園	認定こども園	保育園(保育所)	
入園申込先	各幼稚園へ	2号/3号認定⇒市役所へ 1号認定⇒各こども園へ	市役所へ	
入園決定者	各幼稚園	2号/3号認定⇒市役所 1号認定⇒各こども園	市役所	
費用負担	入園時	・入園料 ・制服や諸道具類	・特定負担額A ・制服や諸道具類	
	毎月	保育料 各園が決めた額	保育料 世帯の所得によって市が決定する額 (市内の園は、どこの園でも同じ額になります)	
	実費	施設費や給食費など	・特定負担額B ・1号認定児は給食費	
実費	体操(外あそび)用のカラー帽子や体操服、遠足などの交通費、写真代などが必要となる場合があります。			

【注】「幼稚園」のまま新制度に移行することもできますが、柏市内には今のところ例がありません。

柏市内の私立幼稚園33園より
12園を紹介します。

うちにいらっしやい



課業では、わらべうた・美術・体育・文学・数・環境認識など六領域を通し、五感を使った様々な活動を行う中でたくさんの方に気づき、考え、自分の言葉にして表現することを大事にしています。広々とした園庭では、四季折々の植物も楽しみ、中には実のなる木もあり、収穫時期には子どもたちと味わったりもしています。様々な活動を通して、一人ひとりが力を発揮し自分らしさを出せる場になりたいと思っています。



「おいでおいで、みなみかしわようちえん」私たちの幼稚園は、子どものありのままを受け入れ、人格を尊重し、その子の育ちに目を向け一人ひとりにあった保育を進めています。中でも「あそび」を大事にし、あそびを通して仲間関係や人間関係を豊かにし、たくさんの方の学びを促します。また想像性も大切に、援助したり年齢に合ったおもちゃや道具を用意しています。

南柏幼稚園



毎日大きな砂場で思いっきり遊んでいる子ども達、かわい笑顔がいっぱいです。どうぞ遊びに来て下さい。



今年、全園児に柿の持帰りが出来ました。地域交流の場も多くし町会の方々にお手伝い頂き餅つきを行い、目の前で力いっぱい姿を見て大きなかげ声で盛り上がりました。つきたてのお餅は、おいしいと大喜びでした。課外教室では、チャダンス体操・サッカー・英語・学研があります。預り保育の利用も年々増えて月一回の制作日では、おもちゃを作って遊んだり、おやつも楽しみのようです。

吉田幼稚園

吉田幼稚園の園庭には大きな桜の木があり、春に桜のじゅつたんが敷かれ、夏は木陰を作ってくれてその下で子ども達は元気いっぱい遊んでいます。実のなる木も沢山あり、ブルーベリー・柿・やまもも・ビックリグミの収穫が楽しみです。

今年、全園児に柿の持帰りが出来ました。地域交流の場も多くし町会の方々にお手伝い頂き餅つき

柏めぐみ幼稚園

柏めぐみ幼稚園は、1964年に日本バプテスト
 柏教会によって設立されました。子どもたちが安心
 感・信頼感を持って過ごせるよう、きめ細やかな保育
 を行っている小さな園です。子どもたちには、一人ひと
 りが神さまに愛され守られている大切な存在である
 ことを伝え、神さまに感謝する心、お友だちを愛す
 る暖かい心が育まれることを願っています。



また、子どもたち
 の考え方、発想、感性
 を大切にし、発展さ
 せるよう援助しま
 す。日常生活の中
 は様々な「どうした
 らいだろう」とい
 う場面がありますが、
 自分で、またはお友
 だちと一緒に考えて
 乗り越えていく逞し
 さを身につけて欲し
 いと思っています。



この春、2016年
 4月より、本園は「幼
 保連携型認定こども
 園柏めぐみ園」として
 新たにスタートいた
 します。0歳からの新
 たな出会いに職員一同
 わくわくしています。

きたかしわ幼稚園

きたかしわ幼稚園の自慢は、何と言っても広い園
 庭です。子ども達は、毎日、元気がいっぱい園庭を走
 り回っています。日々の保育では、「遊びの中から育つ
 もの」を意識し、自由遊びや諸活動を通しての学び、
 物事への好奇心・意欲の向上、個々への関わりを大切
 に保育を進めています。また、毎週、外部講師による
 体育指導があり、その指導を基に日々の保育の中で



苦手な事にも挑戦
 し、頑張る力の育成
 や体力づくりを心が
 けています。一方、資
 格を持った職員によ
 るリトミックをカリ
 キュラムに取り入れ、
 音楽に親しむ活動も
 行っています。パラン
 スのよい教育・保育
 計画のもと、園の教
 育目標である「心身
 共に健康で主体性の
 ある子ども」の達成
 に向けて、教育環境
 の整備・充実を図り、
 一人ひとりの個性を
 大切に、将来にわた
 る人間形成の土台づ
 くり、職員一同、力
 を合わせて取り組ん
 でいきます。

認定こども園

みどり・柏みどり幼稚園

認定こども園みどりの未就園児のための子育て支
 援センター「おやこの広場あそび」を紹介いたします。
 支援センターが大切にしていること



【子育ての悩み、一緒に考えていきます】子育てがつら
 い、楽しくない、そんな人はどうぞ「子育てはひとり
 ではできないものだから。」



【楽しいことをいっしょに】子どもがいても協力しあ
 えば、たのしいことが
 できる！あそびの提
 案をしています。ママ
 が笑ってたのしいと、
 子どももたのしいん
 です。
 【子どもを受けとめて
 いっしょに】ひとりひと
 り、子どもはみんな違
 うから、その子をま
 ること受けとめ、見
 守っていくことが大
 事です。保育の現場
 も見て、お子さんと接
 するときのヒントに
 することもできます。
 【ママ同士がつながっ
 て元気になること】マ
 マ同士がつながって
 たがい支えあう関
 係を地域に広げてい
 きましょう！

第二ますお幼稚園

第一ますお幼稚園の自慢は、広い園庭と畑です。
 日々子ども達が色々な経験が出来るような環境を
 整えています。園庭の芝生の上では、寝ころがった
 り、裸足で走り回って遊んでいます。寒い日でも裸足
 になりたがるほど元気杯な子ども達です。幼稚園の
 畑では、さつま芋の苗植えをし収穫したお芋は、園庭
 の隣りにあるほうげん山で枯れ葉や小枝を拾ってき



て、焼き芋会をしてい
 ます。その他年長組
 になると夏野菜、そ
 して秋には、年長、中
 組さんが一緒に冬野
 菜を種から育てその
 まま食べた、クッキ
 ングでとん汁にした
 り一年を通して食育
 体験ができます。
 そして最大の自慢
 は、思いやりのある
 子ども達です。友達
 の頑張っている姿を
 応援したり、出来る
 ようになったことを一
 緒に喜んでくれるん
 です。くしゃみした
 だけで「大丈夫と心配
 してくれる」優しい
 子が沢山いる温かい
 幼稚園です。

認定こども園

柏こぼと幼稚園

平成二十七年より新制度が始まり本園も移行
 し、新しい幼保連携の認定こども園としてスタート
 しました。保護者が負担する保育料が大きく変わ
 り、負担も少し減ったようで、現在は大きな混乱もな
 く過ごしています。0才〜5才の乳幼児が生活する
 本園では、おゆうぎ会・運動会・おもちゃつきなどなど
 大きな行事は、全員が一緒に参加しています。



自分より小さな子に
 は思いやりを大きな
 お兄さんお姉さんに
 は、憧れの気持ちを
 持って接しています。
 お互いが色々なこと
 を感じあひながら確
 実に成長しています。
 又、二十七年十二月
 より幼稚園児にも週
 2回保育園と同じよ
 うに自園で作った給
 食の提供を始めまし
 た。外部から運ばれ
 てくる給食と違い暖
 かいご飯、スープな
 どに大きな歓声が起
 りました。二十八年
 度なるべく早い時
 期に週5回すべてを
 自園給食にするよう
 準備を進めています。

にしはら幼稚園

本園は昭和五十一年に創立されました。この地が元
 牧場であったことから、子ども達が駆け回るのに最
 適な広さでした。園のマークを「牛」にしているのは
 このためです。平成十六年に新築した園舎は各所に
 「子どもを遊びに誘う工夫を凝らしてあります。」
 また老人ホーム「柏きらりの風」との合築の建物
 になっており、定期的に園児達とおじいちゃん、おば



あちゃんとの交流が
 あります。世代を超
 えたコミュニケーション
 により広い社会性
 を養います。そして一
 番の自慢は、創立当
 初から園内施設によ
 る完全給食を実施し
 ていることです。専任
 の栄養士が居り一緒
 に給食を食べ、食事の
 マナー、パランスの良
 い食べ方など食育指
 導も行ってあります。
 おいしいご飯を食べ
 て「こぼと遊び」全
 ての基本はここにあ
 る！創立者のこの精
 神を受け継ぎ、これ
 から健康的に生き
 る力を育んでいきたく
 と思っています。



私、筆者は75歳の主夫。妻はま

だ働いているので洗濯、炊事、買
い出しと家事の大部分を引き受
けている。最近、次女が今春2年
生になる孫娘を連れて同居する
ことになった。娘は、病院で働き
ながら看護師の資格をとるため
学校に通っている。泊りの勤務も
ある。そこで週に5日、私が食事
を作る。孫は学校から帰るなり、
「ごはんなあに」と聞く。「カ
レー」と私。「またカレー？」と
孫。「いや焼肉だよ」「やった」次
孫。「今日はラーメンだよ」「何
も(具を)入れないで」「わかっ
た」「こんなやり取りが続く毎日
だ。小学校の子どもルームまで迎
えに行く日もある。「今日はスパ
ゲッティだ」「やっぱり」と孫はう
れしげ。

流れのほとり

くその4く三浦良寛

子どもに「寄り添う」

漫画家で作家の歌川たいじさ
んは、小学校から高校の時まで、
主に母親から、時に父親から虐
待され、学校では肥満とアト
ピー性皮膚炎というだけでいじ
め抜かれた。

また、小学高学年の時に、父
が経営していた町工場の破産
と、父母双方の異性問題で、父
と母は離婚。彼はこの過酷な状
況の中で、自尊心も自己肯定感
もなくなり、自分の事をブタと
呼び、高校の時は幻覚や幻聴等
の「心因反応」が出るなどして、
高校中退となる。

その彼の幼い時から味方と
なって面倒を見てくれた、父
の町工場の従業員の「おばあ
ちゃん」は、癌で亡くなる間際
に彼にこう言う。「たいちゃん
は、きつと幸せになる。優しい
もの…。『僕はブタじゃなく』っ
て言うし」

「おばあちゃん」のこの思い
が彼の中に生きる気力を呼び戻

「ゴヤバナナを食べたがったが、好
みが変わったようだ。近頃はブ
ロツノリーやキュウリを好んでか
じる。」

私は孫を最優先に食材を求め
調理をする。我が家に来るまで、
娘はコンビニで買った食パンとコ
ロケなど総菜で済ませてきた
ようだ。私はこの食生活を変え
てやりたいと思った。

パンだけでなくご飯も、肉ばか
りでなく、魚も。野菜をもっと。そ
こで知人の好意で畑を借りた。
七色畑、つまり春先になると色々
な花が咲く野菜畑だ。採れる野
菜は虫喰いだらけ。「無農薬」を
目指したわけではない。農薬を使
いこなすのが大変だからだった。
料理？とは言うても、たかが暇
なジイサンの手料理。野菜や肉を
ぶつ切りにして調味料を加え、炒
めたり煮込んだりするだけだ。
調味料次第でカレーにもシ
チューにもおでんにもなる。

この頃、孫は料理のお手伝いを
したがるようになった。そこでま
ず、彼女の好物である餃子を作
ることにした。あらかじめ用意し
ておいた中身を皮で包んでもら
う。「熱いよ、あぶないよ」と、焼
く時は飛び跳ねた油がかからな

す。彼は努力し大学入学資格を
得、大学の通信教育を受ける。

その後、彼には彼に寄り添い
支えてくれる男女の仲間が三人
できた。絵や文を書くことが得
意だった歌川さんは彼らに励ま
され、漫画家作家となる夢を
抱くまでになり、それを追求し
た。彼はこれまでの人生を漫画
や文に著し、それらは出版され
多くの人達を感動させた。(歌
川たいじ著「母さんがどんなに
僕を嫌いでも」)

続いて、二月二日付朝日新聞
「ひと」欄から。元教師、安田
雅史さん(当時四十九歳)は、
ネットいじめ問題に取り組むN
GO活動をを行っている。北海道
の高校教師の頃、問題を抱える
生徒に懸命に寄り添った。「小
中学校に通えず、ひらがなも満
足に書けなかった生徒には、授
業の合同を使い会話を繰り返す
事から始めた。やがて、無表情
だった顔に笑顔が戻った。三年
間で遅れを取り戻して、大学に
も合格した。対話の持つ力を実
感した。」と彼は言う。

二つの事例は、人間の生きる
意欲ややる気は、自分を愛し「寄
り添って」くれる人がいるから

いよう何度も注意する。「やけ
た？焼けた？」と待ちきれない。
焼き上がった餃子を美味しそう
に食べる。これまたお手伝いで、
好物のキュウリを刻むのも上手
になった。



正月。ばあちゃんが餅を焼き黄
な粉と砂糖をまぶして出したと
ころ孫娘は黄な粉が気に入りに
毎日のように食べるようになって
た。節分でまく大豆を見せて、
「この豆を粉にすると黄な粉にな
る」と話したところ「どうやって
粉にするのか」と聞く。今年の春
は孫といっしょに大豆の種を播
き、枝豆として食べよう、また成
熟した豆はひいて黄な粉にし
てみようと思っている。

味付けは、サラリーマン時代に
覚えた外食の味と幼児期に親し
んだ母親の味で。中華、インドや
タイの料理、特に辛いものなどご
ちやませの味覚でつくる。

生まれるのだ、と言っている。
愛してくれる家族がいるから、
子どもはいろいろなることに挑戦
できる。ひどい失敗をしても自
分を受け入れてくれる親がいる
から、子どもは未知の世界に冒
険し、世界を広げていける。

しかし前述の二つの事例と
も、簡単に書いているので容易
に出来たような印象を受ける
が、実際に人に「寄り添う」こ
とは簡単ではない。

私も再任用で勤務している中
学校で、初任の先生方の研修を
担当する一方で、数学の不得意
な三年生の希望者を集めて、放
課後にささやかな学習会を行っ
ている。入試が近付いてもやる

私が5歳の時、戦争が終わっ

た。どこの家でも食べ物がない。
い。手に入るものは、腹が減って
も旨くはないサツマイモ、塩漬け
の鯨肉やカズノコ。米はない。明
治生まれの祖母は、大正時代の
サラダでも言うのか、薄く切っ
たキュウリとナスを塩もみにし、
シンの葉を添え、ユズの汁をかけ
て出してくれた。やがて私は、ユ
ズ、生姜、山椒など香りの良い食
材を好むようになった。戦後の復
興が進み、砂糖が手に入り易く
なった頃、千葉県八街町、落花生
の生産農家で育った私の母は、落
花生を炒り、砂糖と味噌を練り
合わせたものとあえて出してく
れてくれた。最近、妻がこの落花生をだ
してくれ懐かしかった。

孫の食事を用意するには色々
なことを考える。

孫の体質は？身体の調子は？
友だちと喧嘩(仲直り)をした
か、ケガはないか、給食で何が出
たか、何をのこしたか。おなかは
空いていないか、今日は何を手
伝ってもらうか、などなど。煎じ
つめれば好き嫌いをなくし、色々
な食材を味わえるようになって
欲しいというところだろう。この点
でひとつ懐かしき思い出がある。

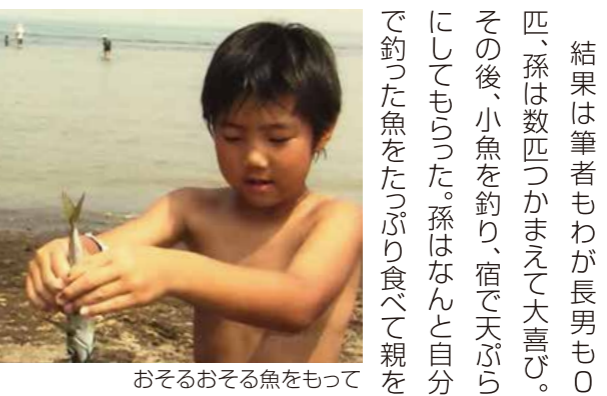
気が出ず、焦りばかりになっ
ている子もいる。そういう子を
担任は励まし、私は何度も、あ
きらめないで学習会に来るよう
説得に行く。教えるのも、楽し
く分かり易くしないと子どもた
ちはやる気が出ない。話もいっ
ぱい聞いてやりたいが時間が足
りない。自分の「寄り添い」が
まだまだ足りないことを痛感す
る日々だ。

科学する心を育てる

われわれの願いは、子どもたち
が、自然から学び、他の人と思い
やり、愛する心と豊かな感性を身
につけ、そして、夢をもち、未来を
切り拓く人に育つことです。私た
ちは、こうした願いを実現するた
めに、科学を通して、好奇心や創
造力を伸ばし、勇気をもって新し
いことに挑戦していく子どもた
ちを育てることに情熱をもって取
り組んでいます。

今までの実績が評価され、昨年
度よりソニー教育財団と柏市私
立幼稚園協会が提携をして全園
が参加しての研究会を発足させ
ました。毎年のように柏市の認定

四国に住むわが長男の息子は
幼い頃、魚が嫌いだっただ。そこで
夏休みにこの親子をよび、房総の
海で行われる魚取りにでかけた。
浅瀬を網で囲い、鯛やアジを放
流、手網でこれを捕まえるといっ
イベントだ。



おそろおそろ魚をもって

驚かせた。

その後、中学生になった孫息子
が柏に来た際、タイとインドの力
レーを食べさせた。食感は一変
している。「じいちゃん、辛さにも幅
があるんだね」と孫は興味深そ
うだった。

次女の娘と長女の娘は大の仲
良し。後者は、セロリが大好物
だ。黄な粉娘は、これからセロリ
にチャレンジするところだ。

現在、小中学校で貧困状態に
ある子は六人に一人。彼らは塾・
習い事・参考書の不足等で最初
からハンディを負う。彼らに寄
り添い支援する大人が必要であ
り、政府も子どもの貧困と格差
の連鎖に取り組むことになった。
公的な取り組みと共に、私達地
域の大人が出来ることも探して
いきたい。

こども園、幼稚園が研究成果を評
価されていますが、本年度も3園
が受賞しました。全国でも68園、
千葉県内では柏市の3園だけし
かありません。

柏市私立幼稚園協会加盟園は
これからも質の高い幼児教育を
突き進んでいきます。

2月10日に開催された授賞式の様子です。



園長先生のねがい

「ママの笑顔のために」

「J子ちゃんは年少の女の子です。入園したばかりの頃はなかなかお母様から離れられず毎日泣いていました。それが今では、笑顔で得意の泥団子を10個も作ってくれます。すいぶん成長しましたね。給食も初めはなかなか食べられず先生方も心配しました。座席を工夫したり盛りつけを少量にする等していくうちに少しずつ食べるようになってきたところだったのです。」

ある日、J子ちゃんは幼稚園から帰る途中で「今日はね、わたし給食を全部食べたの。おかわりもいっぱいしちゃった」と嬉しそうに話したのです。お母様は「すごい！J子ちゃんの好きなカレーライスだったから、

おかわりしたんだ。ママ嬉しいなあ」と返事をしたそうです。ところが「ママ、今日もおかわりしたの！」

そして次の日も「おかわりして先生にほめられたんだ」という嬉しそうなお母様の顔とは反対に、お母様はなんだか心配になってきました。今日の献立は確か魚のムニエルだったはず。J子ちゃんは苦手なはずなのに、変だなあ。お母様は先生の所へ聞きにいきました。

「先生、うちの子毎日おかわりしているんですか？」
「J子ちゃんは以前に比べるとよく食べるようになりましたよ。でも、まだおかわりする姿はみられませんね」
「やっぱりウンだったんだ。」



お母様は悲しい気持ちになったそうです。でも待ってください。
J子ちゃんは楽しそうに給食の話をしてくれるのですよ。

「うちの子はウンつきなんですよ。」「お母様が相談で見えました。」

J子ちゃんはまだ年少児なので、実際に言った事柄と理想の姿が混ざり合った自分を表現している事、また自分の気持ちを言葉で上手に表現するにはもう少し時間が必要な事をお話ししました。そしてJ子ちゃんは何にも増して、ママの喜んだ顔が見たかったんじゃないでしょうかと伝えると、お母様はとびつきの笑顔を見せてくれました。

まちがいさがし

- ★正解者の中から抽選で10名の方に「図書券」を差し上げます。
★応募方法は、はがきに①答え②住所③園児名・保護者氏名(フリガナ)④幼稚園名⑤おたよりコーナー「ご感想・ご意見」または、Q&Aコーナー(不定期)を新設のため「ご質問」もお待ちしております。どちらか必ずご記入下さい。
※子育て、入園、園生活、等のご質問を募集しております。お気軽にご投稿下さい。
★今回の応募締切は3月25日(金)までです。
《お願い》「まちがいさがし」の応募は、柏市私立幼稚園協会に加盟している33園の在園児に限らせていただきます。
《応募先》〒277-0005 柏市柏5-8-12 山本第3コーポ1階 柏市私立幼稚園協会事務局あて



イラスト みぶまこと

おたよりコーナー

- ◆毎回楽しく拝見しています。私は現在仕事をしていますので、認定子ども園についての記事は興味深く読ませて頂きました。 第一ますお幼稚園 若佐 愛
- ◆じっくり読んだのは実は今回が初めてです。子供も大人も楽しめる情報が満載でした。もっと前から読んでおけばよかった…涙 くのり幼稚園 新野 有里
- ◆さまざまな幼稚園があり、それぞれ特色を出しているのが伝わりました!!入園前にこの協会の存在を知っていたら相談に行っていたのかなあ。 柏さくら幼稚園 山田 響子
- ◆いろいろな幼稚園の様子が見て親子とも楽しんでいます。でもやっぱり自分の子が通っている幼稚園がでているととってもうれしいです。娘がでてるかと思っ。 豊四季幼稚園 佐藤 久美子
- ◆最近ひらがなが読める様になったので、迷路とお話を声に出して何度も読んでいます。 さかい幼稚園 深野 五月

第4回

ねえ よんでよんで 新しい世界へ

入園・入学・引越して、春は新しい生活が始まる季節、子どもはキドキとワクワクでいっぱい。そんな子どもたちの気持ちを描いた2冊です。大人も大変だけど、ゆったりと見守りたいものですね。

くんちゃんのはじめてのがっこう

入園・入学・引越して、春は新しい生活が始まる季節、子どもはキドキとワクワクでいっぱい。そんな子どもたちの気持ちを描いた2冊です。大人も大変だけど、ゆったりと見守りたいものですね。



とんことり

春の日、山の見える町に引越してきたかなえは、おあさんが荷物の整理で忙しくてひとりぼっち。そんな時「とんことり」と音がして、郵便受けの下にすみれの花たばが…。新しい生活を始める不安や期待を、子どもの目から描きます。



毎日おはなし会のあるこどものための図書館、親子でゆっくり本が読めます。

柏市立図書館 こども図書館

柏市大島田48番地1 柏市役所沼南庁舎1階 04-7108-1111 駐車場:沼南庁舎駐車場
バス:柏駅東口から、手賀の丘公園・小野塚台・沼南車庫・布瀬行き乗車「沼南庁舎バス乗継場」下車1分。
午前9時30分～午後5時(火曜日～日曜日、祝日・休日)
休館日:月曜日(祝日の場合は開館) ただし、元旦を除く) 年末年始12月28日～1月4日 他

九十五号(十一月号)
当選者発表
◎氏名(敬称略)所属園名
渡邊 璃青 (ますお)
松本 隼人 (豊四季)
佐藤 杏介 (柏さくら)
田中 悠月 (柏めぐみ)
大賀 海咲 (柏こぼと)
奥村 江真 (第一ますお)
植田 陽大 (きたかしわ)
福井 隼也 (にしはら)
砂畑 風海 (ホザナ)
今村 絢大 (風早)
応募総数43通。
正解者多数のため抽選の結果、十名の方に図書券を差し上げました。
おめでとうございます。

子育て応援マガジン
柏市私立幼稚園協会誌 3月号

かがやき (通算 96号)

柏市私立幼稚園協会・事務局
〒277-0005 柏市柏5-8-12 山本第3コーポ 1階
電話 04-7166-7719
月～金 9:00～16:00 ※水 9:00～12:00

